

2024年11月末現在

【グリーン購入法】に基づき事業者新認定・期限更新した36社

北海道	- 0055 - ②	(株)カネマツ	代表取締役	松本 则夫
北海道	- 0014 - ⑥	ダイアックス(株)	代表取締役社長	山本 純也
東北	- 0018 - ⑥	(株)旭建材	代表取締役	敦賀 一俊
東北	- 0022 - ⑥	(株)赤石木材店	代表取締役	赤石 慎
北関東	- 0002 - ⑥	(株)ランバーテック	代表取締役	斎藤 一男
北関東	- 0037 - ⑥	アベ・マテリアル(株)	代表取締役	阿部 清英
北関東	- 0038 - ⑥	(株)ハウスドット北毛	代表取締役	橋詰 勉
東関東	- 0008 - ⑥	(株)スンエン千葉支店	代表取締役社長	中居 幸博
東関東	- 0009 - ⑥	(株)カシワ建材	代表取締役	越川 弘文
東関東	- 0020 - ④	(株)石川商会住宅機材	代表取締役	小関 秀央
東関東	- 0039 - ③	(有)エスアンドケイ	代表取締役	鈴木 高明
東京S	- 0005 - ⑥	住友林業(株)木材建材事業本部	産業資材営業部長	大町 善則
東京・長野	- 0124 - ⑤	(株)シンケン	代表取締役	市川 興一
東京・静岡	- 0065 - ⑥	樺南建材(株)	代表取締役	山内 邦彦
東京・静岡	- 0067 - ⑥	(株)興建産業	代表取締役	森田 正一
東京・静岡	- 0220 - ③	(有)セイワン	代表取締役	望月 康史

東京・静岡	- 0221 - ③	(株)ヤマグチ建装	代表取締役	山口 博史
東京	- 0066 - ⑥	米山産業(株)	代表取締役	米山 雄大
東京	- 0069 - ⑥	(株)増田コーポレーション	代表取締役	増田 敏喜
東京	- 0135 - ④	協同木材貿易(株)	代表取締役	栗島 育男
神奈川	- 0014 - ⑥	(株)ヤマシタ	代表取締役	山下 章
中部日本	- 0023 - ⑥	(有)トーア木工	代表取締役	東明一成
中部日本	- 0024 - ⑥	トーア(株)	代表取締役	三輪 恭裕
中部日本	- 0026 - ⑥	アイカ工業(株)	執行役員 品質保証部担当	田邊 裕勝
中部日本	- 0027 - ⑥	(株)伊千呂	代表取締役	伊藤 祐介
中部日本	- 0039 - ⑤	吉田木材(株)	代表取締役	吉田 晃子
関西	- 0054 - ⑥	三和合板(株)	代表取締役	菊井 秀子
関西	- 0066 - ⑤	森川合板(株)	代表取締役	森川 健一
関西	- 0056 - ⑥	(株)ニッタクス 大阪営業所	所長	中村 陽一
関西	- 0057 - ⑥	通商(株)	代表取締役社長	榎屋 博英
関西	- 0058 - ⑥	(株)クレマ	代表取締役	國松 隆夫
関西	- 0059 - ⑥	タカダビルテック(株)	代表取締役	正司 茂希
四国	- 0005 - ⑥	西日本建材(株)	代表取締役	岩瀬 伸司
九州	- 0020 - ⑥	ヤマエ久野(株)	執行役員 木材住資部長	梅津 直樹
九州	- 0022 - ⑥	徳永産業(株)	代表取締役	徳永 光功
九州	- 0119 - ②	(有)伏見商会	代表取締役	伏見 誠

住団連 経営者の住宅景況感調査（令和6年度第3回）報告より

■令和6年度10月度 経営者の住宅景況感調査集計結果

- 令和6年度第2四半期の受注実績は、受注戸数で+15ポイント、受注金額で+60ポイント。戸数は13期ぶりのプラスとなり、金額も5期連続でプラス。リフォーム実績は、受注金額+75ポイントとなり、7期連続のプラスとなりました。
- 令和6年度第3四半期の受注見通しは、受注金額+63ポイント、15期連続のプラス。リフォーム受注見通しは、受注金額+63ポイントとなり、15期連続のプラスとなりました。

※数値は回答企業数。白抜きは回答企業数が最多の項目。

調査時期
令和6年10月中旬調査対象
住団連会員企業及び住団連会員団体の会員企業の経営者回答数
14社回答社
旭化成ホームズ、一条工務店、大野建設、サンヨーホームズ、スウェーデンハウス、住友林業、積水化学工業、積水ハウス、大東建託、大和ハウス工業、トヨタホーム、パナソニックホームズ、ミサワホーム、三井ホーム（敬称略、五十音順）集計結果
景況感（前年度同期比）の単純集計を基に景況感判断指標を算出

		令和6年7~9月(対前年同期比)					令和6年10~12月(対前年同期比)				
		実績					見通し				
		10%程度・以上悪い	5%程度悪い	±0%	5%程度良い	10%程度・以上良い	10%程度・以上悪い	5%程度悪い	±0%	5%程度良い	10%程度・以上良い
戸建 注文 住宅	受注戸数	1	4	2	4	2	0	2	7	3	1
	受注金額	1	0	2	2	6	0	1	4	6	1
戸建 分譲 住宅	受注戸数	1	0	1	1	5	1	0	2	2	3
	受注金額	1	0	2	0	5	1	0	2	2	3
低層 賃貸 住宅	受注戸数	1	4	2	1	3	1	1	6	3	0
	受注金額	0	1	3	3	4	1	2	4	4	0
リフォーム	受注金額	0	0	1	4	7	0	0	1	7	4
	受注戸数	0	2	5	1	2	0	1	6	2	1
全体	受注戸数	0	0	1	6	3	0	0	3	7	0
	受注金額	0	0	1	6	3	0	0	3	7	0

■令和6年度の

新設住宅着工総戸数の予測アンケート結果

※平均値は各セグメントの最大値、最小値各1つずつを外して算出。

回答数 14社

【単位：万戸】

	総戸数	持家	分譲住宅	賃貸住宅	給与住宅
令和4年度実績	86.1	24.8	26.0	34.7	0.6
令和5年度実績	80.0	22.0	23.5	34.0	0.5
令和6年度予測	80.0	21.5	23.6	34.2	0.5
令和6年度予測					
A社	80.0	22.0	23.5	34.0	0.6
B社	82.0	23.0	24.5	34.0	0.5
C社	80.0	21.5	23.5	34.5	0.5
D社	79.4	21.0	23.9	34.0	0.5
E社	81.8	21.4	24.2	35.6	0.5
F社	79.5	21.0	24.0	34.0	0.5
G社	79.9	21.5	23.6	34.3	0.7
H社	79.0	21.0	23.0	34.5	0.5
L社	78.5	21.0	23.0	34.0	0.5
M社	81.5	21.4	24.0	35.6	0.5
N社	79.5	21.5	23.2	34.3	0.5
Q社	79.0	21.5	23.0	33.6	0.5
R社	79.0	21.5	23.0	34.0	0.5
S社	81.5	22.5	25.0	33.5	0.5
平均	80.0	21.5	23.6	34.2	0.5

AsahiKASEI
旭化成建材家づくりの
SDGs

さむくてあつい だけど ガマン／に さよなら。



NEOMAFOAM

断熱する暮らしへ、
世界のためになる。CO₂削減で地球温暖化改善 EPD認証取得製品

壁武者

JIS規格：構造用パーティクルボード JIS A 5908

①耐震強度

②高性能

③安定供給

④廃木材処理

⑤人手不足

⑥高コスト！

⑦SDGs



採用工務店急増中！

戸建住宅建築現場の救世主！

EPD

EPDとは、Environmental Product Declarations(環境製品宣言)の略で、製品の一生涯(ゆりかごから墓場まで)の環境影響を調査(ライフサイクルアセスメント:LCA)し、その結果を明らかにした、タイプIII環境ラベルです。

TBS

リサイクリングで地球環境の未来を創る 東京ボード工業株式会社 TEL:03-3522-4138 FAX:03-3522-4137



合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪爪 清和

概要

2024年9月の新設住宅着工戸数は68,548戸（前年同月比0.6%減）で5カ月連続の減少となつた。その内、木造住宅は40,954戸（前年同月比1.3%増）で先月の減少から再びの増加となつた。季節調整済年率換算値は80.0万戸で前月比3.0%増、3カ月連続の増加となる。

利用関係別では、持家が19,350戸（前年同月比0.9%減）で34カ月連続の減少、貸家は31,033戸（同比4.4%増）で先月の減少から再びの増加、分譲住宅は17,921戸（同比7.0%減）で5カ月連続の減少となつた。分譲の内訳はマンションが7,651戸（同比6.1%減）2カ月連続の減少、戸建では10,110戸（同比8.2%減）と23カ月連続の減少となつた。

貸家が増加したが、持家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比0.6%の減少となつた。

国内・外合板の供給量

9月の国内合板生産量21.1万m³（前月比106.5%、前年同月比94.3%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は20.8万m³（同比106.1%、94.8%）となり、出荷量は20.7万m³（同比108.9%、93.5%）で在庫量は19.9万m³となつた。

輸入合板の9月度入荷量は17.8万m³（前月比98.9%、前年同月比95.7%）となつた。国別入荷量は、マレーシアが5.5万m³、インドネシアが6.3万m³、中国が3.6万m³、ベトナムが2.4万m³となっている。

今後の見通し

輸入合板は、当用買いが継続しているものの、港頭在庫は若干減少に転じており、出荷は堅調に推移している。輸入業者が感じているよりも、実際の荷動きは悪くもないようと思われる。一方で荷役作業やコンテナのデパン作業時間が掛かっている点には改善が見られず、大幅に時間を要する状況は変わっていない。瞬間に欠品アイテムも散見されており注視が必要な状況となっている。現地の通貨高も進んでいることなどから、現地は値上げのオファーの提示が続くと思われる。

国内針葉樹合板の状況は、これから需要を考えると、メーカー・商社・問屋が節度をもつた生産・販売を心掛けることで、減産を含めた生産調整が更に進んでいけば、需要回復が期待される。しかし、減産体制を今後も維持できるかに対しては、まだ不安の声は完全に払拭できていないので、今後の需要回復のためにも、メーカー各社の対応に期待したい。

国内合板、輸入合板で居所の違う状況が続くと思われる。

日合商ホームページ コンテンツ活用法！

「セミナー アーカイブ視聴」

11月21日（木）に清水英雄事務所(株)代表取締役社長 清水大悟氏を講師に実施した日合商會員向け第3回定期WEBセミナー
テーマ『住宅・リフォーム市場最前線 2024年～2025年の業界動向予測』がご視聴いただけます！



セミナーアーカイブは
こちらから

日合商ホームページ トピックスより抜粋

2024.11.18 官公庁からのお知らせ

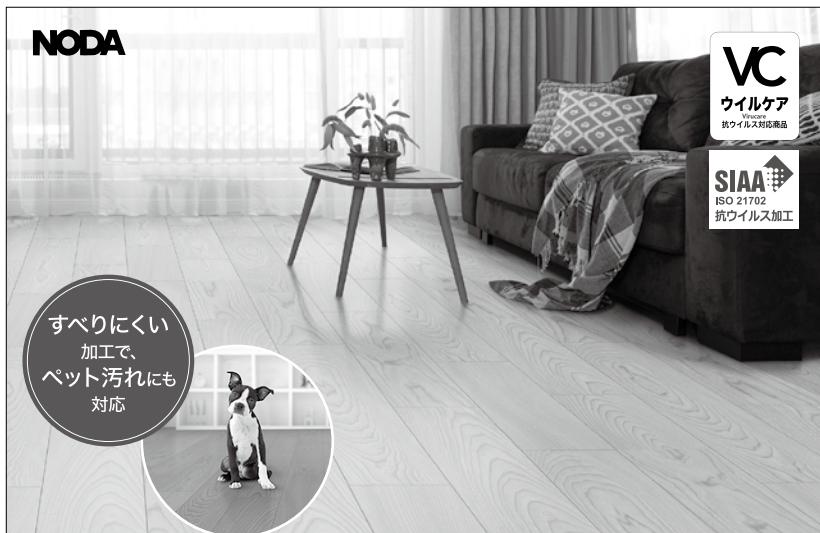
林野庁「モクレポ～林産物に関するマンスリーレポート～」

今号は、2024年木材利用促進月間（10月）取組実績や、株式会社 Sanu × 国（農林水産省、環境省）建築物木材利用促進協定の締結などについて特集しています。



トピックスは
こちらから

NODA



NEW

グレースフェイス
Grace Face

J-Base W-FIT VC

Jベース・Wフィット VC (1本溝タイプ)

天然木フロア

株式会社ノダ 本社 〒111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6(三朋ビル) ☎ 0120-51-4066(お客様相談室)

丸玉木材の製品ラインアップ



北海道産
針葉樹構造用合板

北海道産針葉樹基材 フローリング
ニドムエコ



北海道産針葉樹
クロス下地合板

北海道産針葉樹内装用化粧板
ザ・ニューノルデン

木のやさしさを一人ひとりに ～木を育て、木を活かす～

丸玉木材株式会社



樹をテクノロジーする会社です

KEY-TEC™

<https://www.key-tec.co.jp>



日商合時報 2024 年度総会を開催しました

10月 29 日 (火)

沖縄支部 講演会・総会・懇親会

ホテルコレクティブ 2 階大会議室 AB にて 参加 17 名

第一部講演会、第二部総会、第三部懇親会の三部構成で開催されました。

講演会は、清水英雄事務所(株) 代表取締役社長 清水大悟氏を講師に招き、『住宅業界未来展望 2025』を演題にご講演いただきました。つづく総会は、小山幹太支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。

懇親会は、伊藤忠建材(株) 沖縄事務所所長 野村雄也氏による乾杯の発声で始まり、SMB 建材(株) 那覇営業所長 竹村 寛氏の中継をはさんで交流を深めました。



講演会講師は
清水大悟氏



挨拶に立つ
小山幹太支部長

2024年 11月 8 日 (金)

令和 6 年度「合板の日」記念式典を開催



故浅野吉次郎翁が 1907 年に日本で初めて近代的ロータリーレースを開発して合板を製造した 11 月 3 日を 2012 年に「合板の日」として制定して以来、毎年 11 月に記念式典を開催。本年も新木場タワーでの記念式典に関係官庁・団体・企業等から約 200 名が参加。実行委員会を代表して吉田繁会長が挨拶、つづいて林野庁林政部長 清水浩太郎氏と東京都産業労働局農林水産部長 櫻園弘氏より来賓祝辞を頂きました。また、「合板の日」実行委員会感謝状・副賞を(株)日刊木材新聞会長 岡田直次氏に贈呈し、岡田氏から受賞者挨拶がありました。

式典後の懇親会で日商足立建一郎理事長が乾杯に先立ち祝辞を述べました。

懇親ゴルフ会を開催し、親睦を深めました

10月 8 日 (火)

東北支部

泉パークタウンゴルフ
倶楽部にて 19 名参加

【成績 TOP5】(敬称略)
優勝 足立 建一郎
準優勝 中村 徹
3 位 高橋 祐也
4 位 中川 賀文
5 位 佐藤 誠一



10月 23 日 (水)

中部日本支部

藤岡カントリークラブにて
22 名参加

【成績 TOP5】(敬称略)
優勝 T 渡辺 路文男
優勝 T 黒瀧 雄一郎
3 位 井口 久仁彦
4 位 平田 富太郎
5 位 小松 正明



2024 年度 合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会

「合法木材認定事業者研修会」&「改正 CW 法の概要と登録制度」を同日開催

2025 年度より改正 CW 法が施行されることもあり、今年度は多数の方が受講されています。

日商合は「合法木材・持続可能木材の中央認定団体」として認定活動を開始してすでに 17 年を経過し、現認定事業者数は 570 社。認定事業者に義務付けられている 3 年間に 1 度の研修(必須)「合法木材等の供給認定事業者研修会」は、日商合本部事務局 二宮常務理事兼事務局長が講師として実施。併せて 2025 年 4 月 1 日より改正「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」(クリーンウッド法 = CW 法) 施行に伴い、從来の政府調達品目の合法木材証明だけでなく、全国に流通する木材関連製品すべてに合法木材関連製品の使用(証明)の必要性が更に増していることから、CW 法登録実施機関等の専門家(公益財団法人日本合板検査会講師)による CW 法における事業者による合法性確認能力強化・消費者等への普及セミナー「改正 CW 法の概要と登録制度」も同日開催しています。



日程	支部	受講者数	会場	日本合板検査会 講師
10月 17 日 (木)	神奈川	40名	崎陽軒本店	専務理事 尾方伸次 氏
10月 18 日 (金)	九州	38名	リファレンス駅東ビル 5 階	総務部総務課総務係長 横山潤 氏
10月 22 日 (火)	北海道	51名	札幌市産業振興センター	"
11月 15 日 (金)	静岡地区	37名	静岡商工会議所 静岡事務所会館	"
11月 19 日 (火)	北陸	18名	金沢勤労者プラザ 10 階 1003 号研修室	"
11月 22 日 (金)	中部日本	51名	愛知県産業労働センター 10 階 1003 号室	"
11月 26 日 (火)	東京	79名	エッサム神田本社ビル 3 階グリーンホール	"

東京の合板卸売り価格 (円)

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(注) 1車単位(10トン) 問屋売り価格・90日手形 (JAS 製品)

品目	10月 9日	前週比	10月 16日	前週比	10月 23日	前週比	10月 30日	前週比	11月 7日	前週比	11月 13日	前週比	11月 20日	前週比	11月 27日	前週比	
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	900	0	900	0	900	0	900	0	900	0	900	0	900	0	900	0
	4.0mm "	1,210	0	1,200	-10	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,200	0
	5.5mm "	1,450	0	1,420	-30	1,420	0	1,380	-40	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,380	0
	9.0mm "	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0
	12.0mm "	2,530	0	2,530	0	2,530	0	2,530	0	2,530	0	2,530	0	2,530	0	2,530	0
針葉樹 構造用	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,650	0	1,600	-50	1,600	0	1,500	-100	1,500	0	1,450	-50	1,450	0	1,450	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	3,600	0	3,600	0	3,600	0	3,500	-100	3,500	0	3,400	-100	3,400	0	3,400	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	4,350	0	4,350	0	4,350	0	4,250	-100	4,250	0	4,150	-100	4,150	0	4,150	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	2,600	0	2,600	0	2,600	0	2,550	-50	2,550	0	2,500	-50	2,500	0	2,500	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	2,000	0	1,950	-50	1,950	0	1,900	-50	1,900	0	1,900	0	1,900	0	1,900	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆ 12mm JAS 製品	2,000	0	2,000	0	2,000	0	1,950	-50	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0

心地よさで

あふれる世界へ。

人に、地球に。

for the Next

心地よさを、ずっと。

心地よさが、ずっとつづく。
そんな「ここ(心地)とわ(永遠)」な暮らしに貢献できるように。
そして、心地よい未来をいつまでも紡いでいくように。
SMB 建材が、一人ひとりの知恵と情熱を集めてお届けするブランド「こことわ」。
人々の暮らしと地球の未来を支えていきます。



SMB 建材株式会社
SMB Kenzai Co.,Ltd.

Move Forward
Change Future

発想と挑戦が、未来を創る。

sojitz 双日建材株式会社
New way, New value

